

区域区分確認チェックシート

承認	審査	作成
		H28.3.15

確認目的	■ 妥当性検証 ・ □ 維持確認 (どちらかにチェックすること)
場所	雑固体廃棄物焼却設備建屋
点検実施日	平成28年 3月 15日
点検実施者氏名	
備考	管理区域 区域区分変更時確認 (復旧2C→2B1) IF放管-15C-004(0)

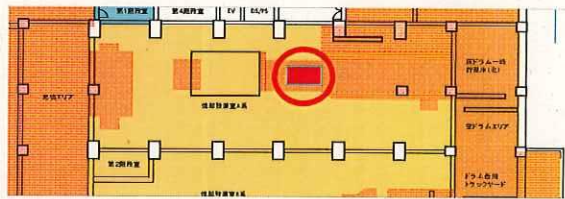
項目	内容	結果※	備考
測定	当該区域区分内外において、管理区域の区域区分に係る値に適合しているか	良・否・対象外	添付資料： サーベイ記録
場所	「管理区域区域区分変更依頼・承認書」の添付図の場所と相違ないか	良・否・対象外	
出入管理	「管理区域区域区分変更依頼・承認書」の添付図の出入管理箇所・方法と相違ないか	良・否・対象外	
	区域区分境界の出入口は施錠又は監視が可能か	良・否・ 対象外	2C→2B1
区画	区域区分境界は壁・柵等によって区画されているか	良・否・ 対象外	
	「管理区域区域区分変更依頼・承認書」の添付図の区画方法と相違ないか	良・否・ 対象外	
着替えエリア	「管理区域区域区分変更依頼・承認書」の添付図の着替えエリアの箇所と相違ないか	良・否・ 対象外	
汚染検査所	「管理区域区域区分変更依頼・承認書」の添付図の汚染検査所の箇所と相違ないか	良・否・ 対象外	
	汚染検査用のサーベイメータは設置しているか	良・否・ 対象外	
標識等	「管理区域区域区分変更依頼・承認書」の添付図の箇所に標識等を掲示しているか	良・否・ 対象外	2C標識撤去

※：結果の欄には、良・否・対象外のいずれかを記載すること。

放射線サーベイ記録

測定目的	管理区域 区域区分変更確認サーベイ (線量-2・汚染区分C から 線量-2・汚染区分B1への変更)	測定項目	■ γ ■スミア ■ダスト □GM直接
測定場所	雑固体廃棄物焼却建屋 1階焼却設備室A系	測定者	
測定日時	2016/3/15 14:40 ~ 15:20	測定器 (機器効率)	F1-SC-140 F1-GMAD-450 F1-CDS-041

× : 空間線量率 ($\mu\text{Sv/h}$) ⊗ : 表面線量率 ($\mu\text{Sv/h}$) ○ 数字: スミア採取箇所 △: ダスト採取箇所



■ : 区分変更箇所

● 線量率

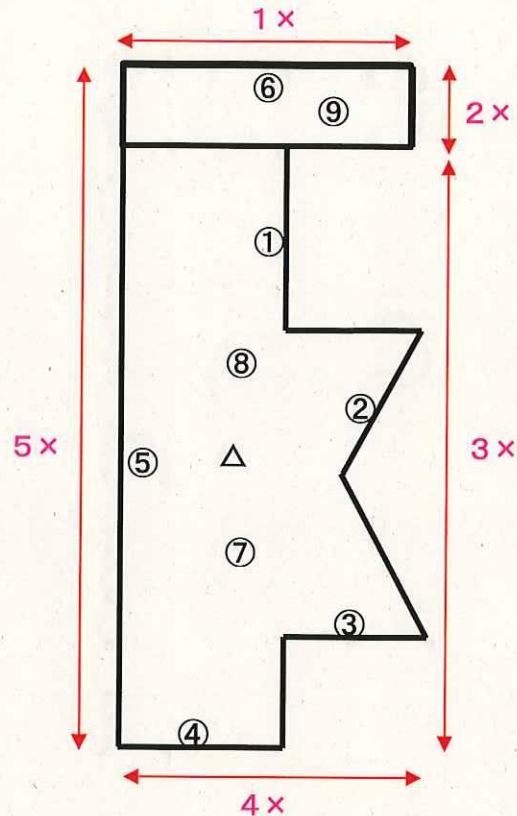
No	γ 線量率 ($\mu\text{Sv/h}$)	備考
1	0.14	
2	0.16	
3	0.23	
4	0.14	
5	0.30	炉窓 3.7

※床から頭上までを測定し最大値を記載

● 空气中放射性物質濃度 (CDS)

空气中放射性物質濃度 (Bq/cm^3)	グロスカウント (cpm)
▲ $<1.1 \times 10^{-6}$	40

採取時間: 14時40分 ~ 15時10分
採取流量: 131.4L/分
BG: 30cpm
機器効率: 31.1%
換算定数: $1.11 \times 10^{-7} \text{Bq}/\text{cm}^3 \cdot \text{cpm}$
検出限界値: $1.1 \times 10^{-6} \text{Bq}/\text{cm}^3$



● 表面汚染密度 (スミア)

No	表面汚染密度 (Bq/cm^2)	グロスカウント (cpm)	備考
①	$<6.6 \times 10^{-1}$	30	壁
②	$<6.6 \times 10^{-1}$	30	壁
③	$<6.6 \times 10^{-1}$	30	壁
④	$<6.6 \times 10^{-1}$	30	壁
⑤	$<6.6 \times 10^{-1}$	30	壁
⑥	$<6.6 \times 10^{-1}$	30	壁
⑦	$<6.6 \times 10^{-1}$	30	床
⑧	$<6.6 \times 10^{-1}$	30	床
⑨	$<6.6 \times 10^{-1}$	30	床(CP)

BG: 30 cpm
機器効率: 31.1%
換算定数: $1.34 \times 10^{-2} \text{Bq}/\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$
検出限界値: $6.6 \times 10^{-1} \text{Bq}/\text{cm}^2$

※ GMAD 測定 時定数: BG30秒、試料10秒

【変更日時】平成28年 3月15日 15時36分